せいそう労働者

川崎市職員労働組合
清掃支部
発　行
川崎市川崎区東田町5-1
市労連会館4階
電　話　044(222)5906
発行責任者　渋谷　勝美
編集責任者　田中　慎吾

清掃支部ホームページ
ＱＲコード

2023 新春 清掃支部旗開き 開催

2023年1月13日(金)、市労連会館5階講堂にて、新型コロナウイルス感染防止対策が行われる中、3年ぶりに川崎市職労清掃支部2023旗開きが行われた。始めに渋谷支部長から、「昨年はコロナ禍と言うことで旗開きを開催することが出来なかったが、今年は立食等は無しという形で開催に至りました。年末年始を事故・怪我なく乗り越えられたのは皆様のおカの賜物です。引き続き事故・災害等も無く、安全でいけたらと思います。今年は市職労中央執行委員、清掃支部、現評三役の選挙があり、また2023統一地方選挙川崎市議会議員選挙も開催されます。昨年、飯塚正良議員が亡くなられ、その意思を継いで元建設支部支部長の「長谷川ともかず」氏が統一地方選挙に立候補します。皆で応援して行きたいと考えておりますのでご協力をお願いします。まだコロナ禍で予断は許さない状況ですが、皆様の協力や横のつながりがあって組合も成り立っていますので統一地方選挙勝利、2023春闘勝利に向けて闘っていきますので何卒よろしくお願いします。」と挨拶があった。続いて来賓の市職労本部「中山副中央執行委員」、現業評議会「田端議長」、市労連特別執行委員「堀添市議」、支部推薦の市議会議員立候補者の「長谷川ともかず」氏から挨拶があった。その後、各分会から決意表明が行われ、最後に渋谷支部長から、「今回はこんな形での開催になったが2月には退職者送別会があり、4月には新人も入ってきます。できる限り皆で集まれる場を設けられたらと考えております。何卒、今年1年よろしくお願いします。2023春闘勝利、統一地方選挙当選に向け清掃支部団結して頑張ろう！」で閉会した。

▲挨拶する渋谷支部長

「人権週間」 職場研修 開催

清掃支部では、あらゆる差別の撤廃と人権の確立をめざし、気づき、発信できる組合員となるため人権に関する取り組みを行っている。今年もその一環として、支部・局一体となり「人権週間」職場研修が開催された。また、支部で人権標語を募集し、人権部長会議で選考した結果、2年連続で王禅寺分会・XXXXさんの標語が優秀標語に選ばれた。こうした支部・局や各職場単位での取り組みがなされる一方で、支部人権部長会議など支部単位での活動が今後の課題となっている。

明るい職場を作るのは　心の余裕とあなたの配慮

国で定めた「人権週間」における取り組みで、清掃職場ではコロナ禍3回目の開催となった。各職場の協力の元、組合員648人が参加した。内容は、開催趣旨説明、支部長メッセージ代読、人権に関する職場取組みの報告と今後1年間の取り組み目標の周知など。支部長メッセージでは、「あらゆる差別の現実に学び、差別をしない、させない、許さない職場環境を築いていく」考えが示された。気を付けなくてはいけないのは「自分の心の中にも差別意識がある」こと、差別や偏見を「自分の問題」として考えることが大切、「職場研修を機にみなさんと一緒に人権について関心が持てる職場づくりができれば」という思いが伝えられた。各職場の人権意識向上のための取り組みとして、「局が実施する人権研修への参加」、「人権学校など外部の人権研修を受講し講習内容を広く職場で周知」、「人権啓発DVDを用いた職場内研修」、「総合職場研修での人権学習」など、職場それぞれの形があった。2016年からの支部人権標語の取り組みは今年で7回目。多くの方に人権について考える機会をつくることを目的としている。今年の応募総数は昨年比26通増で98通の応募。半数以上は昨年未応募者からだったことから、多くの方に人権について考える機会になった。12月1日の支部人権部長会議で、応募標語から支部優秀標語を選定。応募者名を隠し選定した結果、2年連続で王禅寺分会のXXXXさんの標語が優秀標語に選ばれた。「明るい職場を作るのは　心の余裕とあなたの配慮」。誰もが働きやすい、明るく楽しい職場を実現するため、心に余裕を持って業務にのぞみ、そして他のだれでもない「あなた」が、職場の様々な人に対する配慮を心がけることが大事という考えを標語にしている。こうした各職場単位での取り組みが示された。コロナ禍の状態が3年以上続き、人権の学びのかたちも変化している。学習についての手法を議論し、人権部長会議で学習の機会を作り全体へ広めていく必要がある。

▲入江崎分会
支部長メッセージ代読

多摩分会　屋外開催▶

2022年度 清掃支部主催 退職予定者送別会開催

2023年2月3日(金)18時45分から、武蔵小杉にあるホテル精養軒「飛翔の間」にて、清掃支部主催の退職者送別会が開催された。新型コロナウイルスの影響で過去2年開催が中止され、3年ぶりの開催となった。

渋谷支部長の挨拶で始まり、42名中20名の退職予定者が集まり、各々が昔話に花を咲かせた。分会ごとに退職者の様々な職務経歴等が紹介され、退職予定者代表挨拶が行われた。最後に、退職予定者全員が集まり記念撮影が行われ、尊敬する先輩方を後輩達は盛大な拍手で送り出し、和やかに会は終了した。

退職予定者代表挨拶▶

参加いただいたみなさま▼

直営をささえる 仲間達 (377)

宮前分会

XX XX(XXX XXX)

① 年　齢：33歳
② 入庁年度：2021年度
③ 分 会 役：教宣部長
④ 職　種：技能職
⑤ 業務内容：収集運搬業務
⑥ 趣味、最近はまっている事：旅行・釣り・動画鑑賞

こんにちは、宮前生活環境事業所のXXと申します。入所してもうすぐ3年目を迎えようとしています。日々、優しい先輩方に助けられ、今日も元気に過ごしております。こちらの写真は、三重県の伊勢志摩に行った時のものです。ここでの目的は釣りをすることで、今回初めて筏(イカダ)釣りに挑戦しました。大自然に囲まれた中、早朝から日が沈むまで大好きな釣りが出来てリフレッシュすることが出来ました。三重県は食べ物も美味しく、なかでも三大湯豆腐と呼ばれる『一月家』さんは本当にお薦めです！伊勢神宮にお参りして、夜は地元の食材を使ったお店で美味しいお酒と肴でゆっくり過ごされてはいかがでしょうか。

直営をささえる 仲間達 (378)

本庁分会

XX XX(XXX XXXX)

① 年　齢：35歳
② 入庁年度：2014年度
③ 分 会 役：なし
④ 職　種：機械職
⑤ 業務内容：プラスチック資源循環に係る取組
⑥ 趣味、最近はまっている事：登山

今回、紹介する組合員は、本庁分会のXX職員です。XX職員は、廃棄物政策担当でプラスチックの資源循環に係る業務を担当しています。令和4年4月に「かわさきプラスチック循環プロジェクト」を設立し、市民、事業者、行政が実施している様々な資源循環や拠点回収などの取組を連携し、取組を促進しています。プラスチックは幅広い製品に使われており、現代社会に不可欠な素材である一方、不適正処理により、世界全体で年間100万トンを超えるプラスチックが海洋へ流出していると推計され、2050年までに魚の重量を上回る量が海洋環境に流出することが予想されています。このような未来を回避するため、レジ袋を使わないなど、身近なプラスチック資源循環の取組に御協力をお願いします。

分会だより 臨港分会 No.220

みなさんこんにちは。臨港分会です。コロナも落ち着いてきて様々な規制が緩和されていく中、浮島処理センターでは小学生の見学案内も徐々に増えてきました。浮島処理センターは川崎市の端にあり、周辺に高い建物も少ないため、見学案内の本筋とは逸れますが、周辺の様々な景色も一緒に紹介することがあります。北を見ると川崎の市街地や建設中の本庁舎が、東を見ると羽田空港の先に東京スカイツリーやディズニーランド、西を見れば川崎・横浜の工場群の先に、きれいな富士山を見ることができます。浮島処理センターは味気無い工場地帯の中にありますが、だからこそ一風変わった景色を紹介できるのだと思います。さて、浮島処理センターは稼働から30年近く経過し、老朽化が進んでいる状態です。ですが、焼却炉の工事や外壁の補修工事等も行われており、まだまだ現役で稼働していきます！

▲浮島処理センターから望む夕富士

分会だより 王禅寺分会 No.221

皆さまこんにちは、王禅寺分会です。分会レクレーション「紙飛行機飛ばし大会」の紹介をします。ルールとして、事務所前廊下に男性用・女性用のラインを引き、自分で作った紙飛行機を2回飛ばし、飛距離の合計で順位を決める大会を行いました。日時は10月の1週間を設定し、昼休み、勤務時間終了後に行いました。参加資格は分会員・管理職(商品提供)参加人数は合わせて59人になり盛大に大会が行われました。表彰は1位から30位・7位支部賞・28位所長賞・41位課長賞・とび賞40・50位・ブービー賞・以下参加賞とし順位順で商品を選ぶシステムで行いました。今回、分会員のアイデアでコロナ禍でも感染対策を徹底し、分会・管理職が共同し良好なコミュニケーションをとることが出来ました。分会員の希望に沿った賞品を用意したことで、後日行った表彰式も大変盛り上がり、次回のレクレーションの企画運営が楽しみです。

新年号 お年玉プレゼント 当選者 発表!!

1等　Nintendo Switc 有機ELモデル
XXXXさん

2等　JCBギフトカード
XXXXさん

3等　アイリスオーヤマ ハンディクリーナー
XXXさん

支部長賞　飛騨牛肉 グルメギフト
XXXXさん